

入学前海外研修プログラム（オンライン）

High School Bridging Program

国際対応・エンジニアリング（ヨーク大学 ）コース



STUDY ABROAD

めざせ！世界対応エンジニア！

実施期間

2021年3月15日(月)～26日(金) ※平日18:00～21:30（日本時間）

研修 提供大学

英国・ヨーク大学（University of York）



対象者

令和3年度 AOⅡ期、科学オリンピック、国際バカロレア入試合格者

※ 国際バカロレア入試合格者については文、理、医（医学科）、工、農学部生が対象

参加定員

20名程度

参加費用

20,000円

※ 受講料は、**東北大学基金**による支援を受けています。支払い方法等の詳細は、参加者確定後にお知らせします。

詳細・申込

東北大学グローバルラーニングセンターウェブサイト

www.insctohoku.ac.jp/japanese/studyabroad/training/tubridge/



注意事項

参加者が決定した場合、オンライン研修受講のために、各種機器（コンピューター、マイク、ウェブカメラ等）の準備、および、インターネットに接続できる環境（Wi-Fi等）の整備が必要となります。これらは事前研修開始日までにご自身で準備する必要があり、大学からの貸与はありません。あらかじめご承知おきの上、ご応募ください。

- ・東北大学主催・東北大学入学予定者を対象としたプログラム
- ・オンラインで日本にしながら海外大学の授業を受けられる
- ・事前、事後研修を含む全ての研修に参加することで入学後2単位取得可能

募集締切：2020年12月21日（月）午前9時

問合せ先

東北大学 工学部国際交流室（担当：船山）

Email: ieed-eng@grp.tohoku.ac.jp TEL: 022-795-7996

プログラム概要

本コースは、本学の大学間協定校である英国・ヨーク大学とのコラボレーションにより実施されるオンライン研修で、①英語運用能力の向上、②最先端技術に触れる講義、③英語で学習・研究するスキルの醸成、④異文化理解及びコミュニケーション能力の向上、などを目的としたプログラムです。ヨーク大学の教授陣による最先端テクノロジーに関する講義を受け、英語のプレゼンテーションに挑戦し、英語圏をはじめ世界で活躍できるエンジニアになるための第一歩を踏み出すことができるよう構成されています。さらに、ヨーロッパで最も美しい中世の街とも称されるヨーク市内、国立鉄道博物館、発電所をバーチャルツアーにて巡ると同時に、イギリス建築や歴史、一言語としての英語とコミュニケーションといった文化学習を行うことで視野と知見を広げます。



イギリス・ヨーク大学とは？



英国屈指の有名大学かつ研究型名門校で構成される「ラッセル・グループ」のメンバー校でもあるヨーク大学は、研究力が世界的に高く評価されていると同時に、英国大学「教育の質」ランキングでは常に上位を獲得しています。キャンパスはロンドンから電車で2時間ほどの距離にある古都ヨーク市に位置しており、緑多いキャンパス内には伝統建築による校舎が並びます。市中心部からのアクセスもよく、治安のよさとコージーな雰囲気が魅力です。本学とは2004年から大学間協定を結んでおり、これまでにヨーク大学で数々の英語学習プログラムを実施しています。

応募方法

本プログラムウェブサイトには設置のフォームよりご応募ください。応募には保護者の同意が必要です。

募集締切 2020年12月21日（月）午前9時

応募時に以下の2テーマでエッセイを記入いただきます（日本語で各350～500字程度）。

- ◆本プログラムに参加を希望する理由（志望動機）
- ◆どのような大学生活を送りたいか

選考結果発表	2021年1月5日(火)
事前研修 (オンライン)	2021年1月26日(火) または 28日(木) 17:30～19:00 ※終了時間変更の可能性あり
事後研修	2021年4月上旬 ※ 詳細は参加者決定後に連絡

研修内容

※研修内容は予告なしに変更となる場合があります。何卒ご了承ください。

研修は期間中の平日、日本時間の18:00～21:30頃に行われます。リアルタイム型授業を中心に、一部録画配信の動画等を使用する場合があります。

【エンジニアのための英語】

- ▶ 科学を伝達する
- ▶ リスニングと語彙構築
- ▶ 実験をデザインする
- ▶ 3分間プレゼンテーション

【講義例】

- ▶ 人工知能使用ロボットシステムの安全保障、AI開発
- ▶ 3D情報暗号化技術、プログラミング、VR/AR

【アカデミック・スキル】

アカデミック・イングリッシュの向上と、「英語で研究すること」への導入として、英語圏や英語を話す環境での学習に必要なスキルを学びます。同時に、研究スキルを身につける機会として、研究者による講義やレポートなどの研究課題、プレゼンテーション、セミナーなどの課題に取り組みます。

【課題・セミナー】

- ▶ ヨーク大学の建築物
- ▶ ヨーク洪水と工学
- ▶ 学習日誌
- ▶ 講義のフォローアップセミナー

【社会・文化・アクティビティ】

- ▶ ヨークの歴史と建築
- ▶ 異文化コミュニケーション
- ▶ 「世界語」としての英語
- ▶ バーチャル・トレジャーハント

【バーチャル訪問・見学】

- ▶ ヨーク大学キャンパスツアー
- ▶ ヨーク市内ツアー
- ▶ DRAX発電所
- ▶ 国立鉄道博物館

